



ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局

〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町 2-1-2

TEL.03-5244-5138 FAX.03-3294-6106

●本庁担当:上越市自治・市民環境部 共生まちづくり課

〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3

TEL.025-526-5111 (内線1406) FAX.025-526-6114

ホームページ⇒

ふるさと上越



板倉区 光が原 撮影 松本 栄規さん

「たより」No.263 目次	会員数とふるさと市場報告書	1
	Jネットの活動とお知らせ	2
	・2021年カレンダー募集中!	
	とれたて上越	4
	・上越の行事・展示会の予定	
	・上越、旬の話題	
	無印良品が開店、 ピアノの設置 上越妙高とオーレンプラザ	
	・情報交流紙「月刊 上越シルバーネット」を発刊	
	なんでも上越	6
	・上越ホテルの会	
	上越産品販売のお知らせ	7
	会員ひろば	7
	鯉橋師匠高座予定	8
	Jネットからのお知らせとお願い	8

ホームページ「ふるさと上越ネットワーク」(2020年4月改定)では、「たより」をカラーでご覧いただけます。

会員数と「ふるさと市場」販売報告

- (1) 会員は現在 600 名です。(令和2年度目標 610 名)
- (2) 「ふるさと市場」(7月)の販売状況
合計 31 件 ¥63,927 (前年同月 34 件 ¥69,346)

1 当面の活動と諸会合

Jネットは、今年度も、毎月の「たより」やホームページ（HP）の充実、上越産品の紹介・販売拡大、ならびに、上越応援の取り組みに努めております。しかしながら、コロナ禍により、活動の根幹である諸会合は、残念ながら、その実施につき中止または延期を余儀なくされています。

2 9～10月の東京サロンは休会。名古屋サロンは休止。

9月および10月の東京サロンは休会します。11月以降の予定は、「たより」やHP、あるいは事務局にてお問合せください。

なお、名古屋サロン（当初9月予定）はしばらく休止、近畿サロン（12月予定）については、開催未定です。

<東京サロン ミニ情報>

東京サロン会場の新潟県人会館は、平成30年11月に立て直しが始まり、その後、東京サロンは県人会館仮事務所で開催してきました。

時々、サロン席上でも、新会館はいつ完成するのかという話がありましたが、建物の骨組鉄骨の姿が見えないので、完成はかなり先とと思っていました。

8月初めに様子を見に行くと、9階まで骨組鉄骨が組み上げられて、シートで覆われていました。現場の人に「県人会館の完成は何時か」と尋ねたところ、11月の予定で進行しているとのことでした。

（県人会館資料では、開館は令和2年11月23日となっています。）

コロナ収束後の東京サロンは新しい県人会館で開催されるかな??

JRを使って東京サロンに行くには、御徒町駅南口から中央通りを越えて行きます。中央通りを越えてからの歩道は酷く凸凹の状態です。特に雨降りは大変だと苦情が出ていました。しかし、現在は、右の写真のように綺麗に整備されて、皆さまをお待ちしています。なお、この通りは「学問のみち」と呼ばれています。（溝口良二 記）



建設中の新会館



学問のみち



3 ふるさと上越ネットワーク 2021 年カレンダーの写真を募集します。

上越の風景・静物や行事の写真をぜひお送りください。定番の観光ポイント以外の写真も大歓迎です。奮ってご応募ください。

カレンダーの表紙、1-2月、3-4月、5-6月、7-8月、9-10月、11-12月の各ページに掲載し、併せて、場所（行事）、撮影者名を記載します。

ご応募は、横長写真（縦横約 2：3 の比率）（画素数 1000KB 以上）とし、9月 30 日までをお願いします。

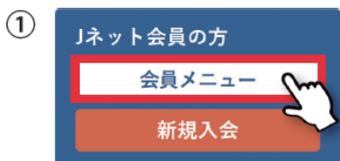
<送付先：J ネット東京事務局 宮里 k.miyazato@araipr.co.jp >



4 ホームページ（HP）が好評です。

本年 4 月 1 日（水）にリニューアルした HP は、「上越のカラフルで大きな写真がいい」「見やすく誘導もわかりやすい」「リンクした関連サイトも多い」「たよりの写真もカラフル」「情報もいっぱい」などのお声を頂戴しています。加えて、上越タイムズ電子版（会員限定。ID、パスワードは下記参照）とのリンクもすべり出し好調です。まことに、ありがとうございました。

まだご覧いただいていない会員の皆様には、ぜひとも、ネットにて、「ふるさと上越ネットワーク」、または「https://joetsu.gr.jp/」を検索して、ご覧ください。



- ① HP 右肩「J ネット会員の方：会員メニュー」をクリック
- ② 「ログインはこちら」をクリックし上越タイムズ社 HP へ
- ③ 下記の ID*・PSW*にてログインしてください。
ID → XXXXXXXXXX PSW → XXXXXXXXXX
<<※ 会員様限定で ID・PSW を通知しております。>>



(1) 上越の行事・展示会の予定

コロナ禍により、上越の各イベントも中止、もしくは規模縮小での実施と決まりました。まことに残念です。なお、下記の行事には、感染拡大防止対策がありますが、ご参加には十分ご注意ください。併せて、状況次第では、中止や変更もあり得ることを申し添えます。

① 越後・謙信 SAKE まつり 2020

今年で15回目を迎える「越後・謙信 SAKE まつり」は、高田本町商店街を会場とした試飲・飲食を伴うイベントの開催は取りやめる予定です。

その代替りとして、感染対策を十分に考慮した中でオンライン開催を中心に、上越地域の酒蔵や酒づくり文化を内外に発信していくことになります。

開催日は、10月下旬ですが、具体的な期日は、8月17日時点では未定。

【実施内容（予定）】

- 開催日前(約1、2カ月)からインターネット上に「オンラインSAKEまつり会場」を開設し、お酒やグッズ、特産品等の販売を予定。実店舗での企画も発信し、商店街・飲食店・酒販店などへ緩やかに誘導。
- 当日、オンラインによる動画コンテンツ等の配信をすることで、SAKEまつりイベントを実施。

② 上越市宿泊割引キャンペーン（上越観光コンベンション協会主催）

令和3年3月14日宿泊分まで、対象施設の宿泊料が最大3割引になるキャンペーンが開催中。

<https://www.joetsu-kanko.net/tomaru-campaign/> をご覧ください。

③ 企画展

- 「直江津今町と北前船の時代」 上越市立歴史博物館開催

北前船寄港地の直江津今町は、城下町高田や信濃への物資流通拠点でした。「日本遺産」認定の北前船にまつわる、市指定文化財の福永家文書や船絵馬のほか、船筆筒や船名板などを展示。

期間：令和2年10月18日(日)まで。

- 「越後上越 謙信公と春日山城展」 上越市埋蔵文化財センター

謙信公と春日山城を中心に、戦国時代を紹介。春日山城のジオラマや謙信公の生涯をタッチパネル等で詳しく紹介。期間：令和3年3月31日(水)まで。

④ 高田瞽女展 映画「瞽女 GOZE」と「瞽女力入門」(国見修二著) も好評

上越市による高田瞽女の顕彰事業として、本町5のあすとびあ高田のミューゼ雪小町で「高田瞽女展」が開催中。期間は、映画「瞽女 GOZE」の上映に合わせ、9月6日(日)まで。高田瞽女の門付けや瞽女宿での演奏、旅をする姿などの写真や絵画、彫刻の瞽女なども展示。同会場では「みどろさ、の歩いた風景展」を同時開催、瞽女さんや瞽女さんのいた高田の町並みの絵画、詩人国見修二氏の詩を書いた書なども展示されています。



なお、映画「瞽女 GOZE」は高田世界館、J-Maxシアター上越で公開中。東京では、10月23日(金)よりシネ・リーブル池袋にて上映。(映画「瞽女 GOZE」公式サイトで参照)。

人生に勇気や豊かさを与えてくれる瞽女さんの言葉を集めた「瞽女力入門」(国見修二著)も好評発売中。東京からはFAX 0255-72-4967 国見修二宛にて入手できます。(税込み 1200円)

(1) 上越、旬の話題

① 無印良品が開店

7月20日(月)に直江津ショッピングセンターにオープンした「無印良品 直江津」に行ってきました。水族館うみがたりの近くです。売り場面積4934㎡は、無印良品としても世界最大級の広さとのことで、展開する殆どの商品7000種以上が展示。お盆休み初日でしたが、広々した中でショッピングを楽しめました。かなりの人数が来店しても、混雑することは無さそうです。



「地域の“くらしの真ん中に”」がコンセプトとのこと。雁木通りをイメージしたデザインで、上越産の野菜や米などを取り扱う「なおえつ良品市場」や、上越産の杉を使用した休憩スペースなど、落ち着いた雰囲気でした。また、「なおえつ良品食堂」という食事ができるスペースもあります。キャンプ用品や、普段使いのもの

を防災用品として提案するスペースも、人気でした。

上越市後援のコミュニティスペース「Open MUJI」は、自習、休憩、イベントなどに使えるそうです。「カルディコーヒーファーム」と「久世福商店」もテナントとして出店し、なんとなく都会的な雰囲気でした。輸入食品をいくつか買ってきました。

また、「MUJI TO GO 移動販売」として、頸城自動車の未稼働のバスを移動式店舗として活用します。少し前から朝市にも出店しています。

(小坂恵美 記)

② ピアノの設置 上越妙高駅とオーレンプラザ

8月10日(月)、上越妙高駅西口の「光のテラス」に「駅ピアノ」が設置され、記念のセレモニーが行われました。窓の外には、雄大な妙高山。誰でも自由に弾くことができます。さらに、上越妙高駅を盛り上げていくための企画も用意されてるとのことです。



オーレンプラザでも、エントランスにグランドピアノを設置し、来館者の皆さまから無料で自由に弾いてもらう「ストリートピアノ」を実施します。(事前申込制)

開催日：8月から11月の毎月第四土曜日 開催時間：午前10時から午後6時

(2) 情報交流紙「月刊 上越シルバーネット」を発刊

歳の数だけ投稿を！

上越タイムス社 市村雅幸

「ネット」と故郷の上越タイムス社は、双方のホームページに相乗り型の「どこでもドア」を設け、日刊タイムスの電子版を見て、読んでいただけるようになりました。昨年末までお届けした「月間上越」の進化系です。リアルタイムの故郷の今をご覧ください。

さて、弊紙は今年9月1日に創刊30周年を迎え、コロナで開けない記念式典などに代わり、地域貢献事業として60歳からの情報交流紙「上越シルバーネット」を当面隔月で、来春から月刊で発行し、「ネット」のみなさまにも無料でお届けすることになりました。タイムスと同じ大きさのタブロイド判8ページで「シルバー川柳」「シルバーアンケート」「歳の数だけ言わせて」という投稿、「笑ってもらいます」という笑顔写真の企画を中心に編集します。



「ネット」の皆さんも60歳以上ならOK。私が編集長ですから必ずお載せします。応募の仕方は紙面で紹介しますので、今からアルアル、へえーの5-7-5をご用意下さい。楽しさ満載の企画ですが、スマホ時代に必需の足元情報にこだわるローカルメディアが地域の課題解決型メディアになる第一歩の挑戦でもあります。楽しくつながりましょう。

金谷山には、ホタルを学ぶことができる学習施設があり、ここを拠点に市民団体「上越ホタルの会」が毎年鑑賞会などを開いています。今年はコロナ禍の影響でイベントは中止となりましたが、ホタルたちは、そんなことはものともせず、優雅に飛び交い、舞いました。

今月のなんでも上越は、ホタルのいなかった金谷山でホタルの里作りを40年以上も手掛けてこられた「上越ホタルの会（村山利男会長）」をご紹介します。森田副会長様にご協力いただきました。

上越ホタルの会

—「環境のホタル 教育のホタル 福祉に優しいホタル」

副会長 森田員一（取材寄稿）

会は、昭和52年7月23名の仲間が発足し、今年は43年目、会員も130余名にも増えました。

始まりは、環境保全のためホタルの自然繁殖を実現することでした。まずは、金谷山の2つの離れた水路間500mにホタル水路と鑑賞遊歩道を作ることです。ホタルのいない場所ですので、餌のカワニナを集め、後谷や青田川上流で捕獲した卵から幼虫をふ化させ、1万匹を育てました。

工事もはじめは手作業です。そのうち重機等の導入で水路も作られ、ホタルも自然繁殖するようになりました。同時に、遊歩道も100mほど延長、さらには、寄付により、仲間が集まれる学習施設ホタルの宿も完成しました。これは、子供たちが学べる「教育のホタル」です。それから、市の支援も得て、養鯉池のガードレール、水路の安全柵、バリアフリー設備、遊歩道の舗装などが、完成し、車椅子、お年寄り、幼児も安全にホタル観賞ができるようになり、「環境のホタル 教育のホタル 福祉に優しいホタル」が整いました。

いまでは、毎夏、ゲンジボタルやヘイケボタル合わせて2～4千匹が飛び交い、多くの子供たち、お年寄り、市民の皆様がホタル観賞に訪れてこられます。

会員も高齢化し施設の維持管理も大変になりましたが、なんとか維持していきたいと話しています。（文責 Jネットたより編集）

上越ホタルの会事務局

〒943-0893 上越市大貫2-17-22 晴山荘内

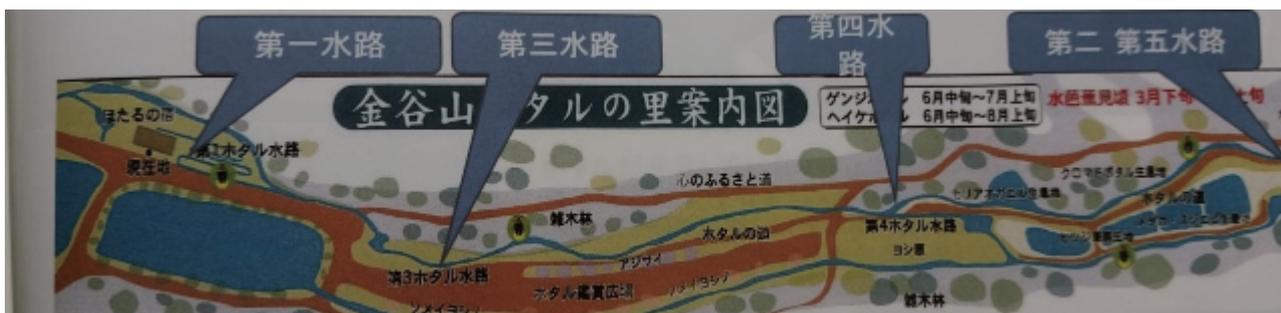
TEL 025-523-5230

e-mail: hotaru@seizansou.co.jp

ホームページ 上越ホタルの会 (<https://J-hotaru.net>)



なお、2020年金谷山ホタルの幻想的な舞は、動画「日本の夏 里山にホタル舞う（上越市）」（2020年6月22日上越ケーブルビジョン撮影）、<https://www.yukiguni-journey.jp/2065> を検索して、ご覧ください。



「金谷山ホタル案内図」

上越産品販売のお知らせ

●Jネットふるさと市場に「取次販売商品一覧」を同封します。

現行の各社パンフに加えて、取次販売商品一覧（A3版1枚）を同封にてお届けします。会員は送料無料でお取り寄せができますので、どうぞご利用ください。

●上越特産市場でキャンペーン（9月上旬～12月末）

上越市は、上越産品に特化したインターネットショッピングモール「上越特産市場」を運営しております。上越の食・加工のインターネット商店街です。

本サイトでは、キャンペーンとして9月上旬～12月末まで割引キャンペーンを行いますので、どうぞ、ご利用ください。なお、Jネット会員への特典が付く場合は、たよりとJネットHPにてお知らせします。

サイト：上越特産市場 <https://www.joetsu-tokusan.jp/login/input.php>

●「新潟・上越妙高 うまさ直送！雪国マルシェ」

恒例の上越特産品販売の「雪国マルシェ」は、下記にて予定しています。

日時 9月26日（土）11：30～17：30

27日（日）11：30～17：30

会場 有楽町 交通会館1F

●常設店舗「雪国商店」開店

上越ケーブルビジョン（株）は、JR有楽町駅前の東京交通会館1階の地域産品販売店舗を「雪国商店」としてオープンします。上越地域限定の食品常設店舗です。

オープンは9月17日（木）を予定。

☆お問合せ先：JCV 東京情報センター（TEL 03（5218）7730）

会員ひろば

うちのお墓は誰が継ぐ？

日本橋法律会計事務所 代表弁護士 水上 卓（直江津出身）



第1 事例

A「うちはずっと家業で米作りをしている。父さんは長男の自分にそれを継いでほし

いと言っていた。それで、自分は東京から新潟に戻ってきて自宅の贈与を受けて、家業を引き継いだ。だか

ら自宅敷地にある墓は自分が継いで守っていく。」

B「いや、兄さんが勝手に東京に行っている頃、お父さんはお酒を飲みながらそれを怒っていた。その時にお父さんは、『墓はおまえが守ってくれ』と言っていた。お父さんの遺志は僕が墓を継ぐことだよ。」

第2 相続財産と祭祀財産

民法では、被相続人が死亡すると同人の相続財産を相続人が受け継いで、遺産分割によってその所有権の帰属を決めます。

しかし、祭祀財産（家系図、過去帳、位牌、仏壇、仏具、神棚、墓石、墓石の所在する土地の所有権や使用権等）については、そのような相続財産とは別の取扱いがされ、祭祀財産の承継には別の手続きが定められています。

第3 祭祀承継者の決定方法

1 祭祀財産の承継の決定方法は、第1に、被相続人による祭祀承継者の指定があります。この指定については、指定の時期や方法に特に制限はないため、生前の指定と遺言書による指定のどちらでも可能です。また、文書による指定だけでなく口頭による指定も可能です。

2 第2に、被相続人の指定がない場合は被相続人の住所地の慣習により祭祀承継者が決まります。

3 第3に、被相続人による指定がなく慣習も明らかではない場合は、相続人が家庭裁判所に調停や審判を申し立て、そこで祭祀承継者の指定を求めることになります。

第4 本事例

1 本事例では亡父親の遺言書は遺されていませんが、生前、Aに対して事業を継がせるとともに自宅を贈与しています。

通常、このような場合は、亡父親はAに祭祀財産も承継させる意思であったと言え、黙示的にAに対してお墓を承継させる旨意思表示をしたものと考えられます。

特に本事例では自宅敷地内にいわゆる自宅墓があり、それを前提としてAに対して自宅を贈与していることからすれば、そのような黙示的な意思表示がされたものと考えられます。

2 もっとも、本事例では、Bの主張によれば、亡父親が生前に「墓はおまえが守ってくれ」とBに言っていました。

しかし、当該発言はお酒を飲んでいる際に感情的になり発言されたものであることやAのいない場で発言されたものであること等からすると、祭祀承継者の指定の意思表示が明確にされたとは判断されない可能性が高いです。

第5 祭祀承継で争いとならないために

一般の相続財産だけでなくお墓等の祭祀財産についても「争族」となってしまふことは、お盆のお墓参りなど先祖の供養を行うことさえも困難にするもので、非常に不幸なことです。このような争いを起こさないためには、被相続人が生前に遺言書等の形で明確に祭祀承継者を定めておくことが重要です。

瀧川鯉橋師匠 ◎出演予定◎

鯉橋：03-3845-1202

鯉橋でございます。

寄席再開から2か月ほど経ちまして、少しずつ出演機会も増えてはおりますが、世間には相かわらず宣伝しづらい状況で弱ったモンでございます。

昨日(8/20)、代演で末広亭・昼の部の仲入り後に出演しましたら、主任が昇太師匠ということもあり、現在の入場制限枠の160人(本来の定員320の半数)一杯の入り。ありがたい事なのですが注意もしなくては、という複雑な気持ちも。何しろ手洗い・アルコール消毒・検温、徹底いたします。 瀧川鯉橋拝

◇9/1(火)～10(木)新宿末広亭・昼の部
時 間：正午～午後4時半 ※鯉橋の出番は12時20分ごろ。木戸銭：3000円(65才以上、2700円)
主任：桂歌春。ほかに鶴光、文治など出演。
お問合せ：03-3351-2974(末広亭)
◇9/14(月)お江戸両国亭
「七人の侍～若手真打勉強会～」
時 間：午後2時～4時半ごろ。木戸銭：1500円
出 演：円福、枝太郎、鯉橋、鳳志、貞寿
会 場：お江戸両国亭(両国4-30-4)
お問合せは上野広小路亭(03-3833-1789)まで。

◇9/15(火)銀座イタリー亭「落語&賞味会」
時 間：午後6時半から落語、7時10分ごろからお食事。
木戸銭：8800円(フルコース料理、ワイン代含む)
お問合せ：03-3564-2371(イタリー亭)
◇9/26(土)新川崎・昭月落語会(第17回)
時 間：午後3時～5時
木戸銭：2000円
出 演：鯉橋「片棒」ほか一席、里光「茶漬えんま」ほか一席。
会 場：寿し屋の昭月(鹿島田1-4-8。JR新川崎または鹿島田より徒歩約5分)

◇9/28(月)相模大野・グリーンホール八起寄席 時 間：午後6時半～9時
木戸銭：1800円(65才以上1200円) 出 演：馬久、鯉橋、ポロン(マジック)、志ら乃 <以上出演順>
会 場：グリーンホール相模女子大学 お問合せ：042-749-2200(グリーンホール)

●●●●●●●●●●●● J ネットからののお知らせとお願い ●●●●●●●●●●●●

記事、寄稿、投稿、メッセージをお願いします。

J ネットは上越大好き人の集まりで、交流を通じて、上越を応援しています。その情報ツールが、「たより」やHPです。

会員の皆様には、ぜひとも、上越魅力、上越に役立ちそうなこと、会員の親睦を深めることなどなんでも結構ですので、記事(1200字程度まで)と写真を送信いただければ幸いです。皆さまの貴重なお話は、読み手を元気にします。

送信先：k.miyazato@araipct.co.jp

◎次号「たより」は10月10日の発行です。